

# TCA

Toyama  
Cosmopolitan  
Association

1992→2023

30年のあゆみ



2023.9

富山市民国際交流協会

## 設立30周年を迎えて



富山市民国際交流協会  
会長 庵 栄 伸

富山市民国際交流協会は、このたび設立30周年を迎えることができました。これもひとえに、富山市をはじめ、ボランティアとして熱心に活動されている市民の皆様、歴代の会員並びに関係団体の皆様の深いご理解とご支援の賜物と、心から感謝申し上げます。

当協会は、富山市民と諸外国の人々による友好親善を基調として、教育、文化、スポーツ、産業経済等の広範な国際交流を推進し、国際感覚豊かな人材の育成と国際化に対応したまちづくりを目的に、平成5年に設立されました。

設立当時は、まだ海外との交流手段が限られておりましたが、インターネットなどの情報通信技術の発展により、今では、世界中の人々と簡単にコミュニケーションがとれるボーダーレスな時代となりました。

しかしながら、文化や価値観、生活習慣の違いなどを互いに受け入れる「異文化理解」が、今なお、広く社会に浸透しているとは言い難い面があり、国籍に捉われず、互いの個性や文化を尊重し合うことができる「多文化共生社会」の実現が依然として求められています。

当協会におきましても、姉妹友好都市をはじめとした諸外国との友好交流事業にとどまらず、活動の重点を「国際交流」から「多文化共生」へシフトし、多言語での生活相談や日本語学習支援、ボランティア養成のための外国語講座、災害時に避難所等での外国人の受け入れを想定した防災訓練など、様々な取り組みを展開しているところです。

近年では、少子高齢化を背景に留学生や技能実習生が増加し、国籍も多様化してきています。今では、中国、ベトナム、フィリピンをはじめ、70余りの国・地域の、7000人を超える外国人が私たちと同じ地域で暮らし、学校や職場などで社会生活を営んでいます。

このような流れの中、日本人住民と外国人住民との間に軋轢が生じることも少なくなく、複雑化する住民ニーズにどう取り組んでいくのかが今後の課題です。

これから始まる次の10年に向けて、国籍や民族等の異なる人々が地域社会の構成員として共に生きていくため、地域社会の意識の醸成を図る活動を広げるなど、市民が主役の国際交流事業を更に進めていきたいと考えておりますので、今後とも皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 「富山市民国際交流協会」設立30周年に寄せて



富山市長  
藤井 裕久

このたび、富山市民国際交流協会が設立30周年を迎えられますことは誠に喜ばしく、心からお祝いを申し上げます。

貴協会におかれましては、平成5年1月の設立以来今日まで、本市の姉妹友好都市との交流や多文化共生に向けた積極的な国際交流活動を進められ、本市の国際交流における中心的組織として発展を遂げておられますことは、ひとえに、庵会長をはじめ、歴代の会長や会員の皆様、並びに関係者の皆様方のたゆまぬご努力の賜物であり、深く感謝と敬意を表します。

我が国においては国際化が進展して久しく、富山市で生活する外国人住民も約8千人を数え、年々増加しています。また、多様性と包摂性のある社会の実現に向けた「持続可能な開発目標(SDGs)」の取組みや、デジタル技術の進化、新型コロナウイルス感染症による人々の価値観の変化など、社会経済情勢が大きく変貌を遂げる中であって、多様な文化や生活習慣、価値観をもつ外国人を地域社会の一員として受け入れ、日本人とともに活躍できる多文化共生社会を目指していくことが必要です。

このような中、多言語による生活相談事業や日本語学習支援、外国語ボランティアの養成、国際交流イベントの実施など、多様な活動を推進されている貴協会の果たす役割はますます重要になっており、その活動の輪が一層広がりますことをご期待申し上げます。

本市といたしましては、外国人住民にとっても暮らしやすく安心して過ごせるまちづくりを進めていくことが肝要であると考えており、日本人と外国人が互いに異なる文化や生活習慣、価値観を尊重し、認め合いながら、地域の一員として共に協力し合う、そのような社会の推進に一層努めてまいりたいと考えておりますので、皆様方には、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富山市民国際交流協会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

## 協会のあらまし

**設立目的** 富山市民と諸外国の人々による友好親善を基調とし、教育、文化、スポーツ、産業経済等の広範な国際交流を推進し、国際感覚豊かな人材の育成と国際化に対応したまちづくりを図り、もって富山市の発展に寄与することを目的とする。

- 概要**
- 1 設立時期 平成5年(1993年)1月13日
  - 2 事業内容 (1) 姉妹友好都市との市民交流事業  
(2) 国際交流に関する事業の計画及び実施  
(3) 国際交流に関する情報の収集・提供及び調査研究  
(4) 国際交流団体との連携及び協力  
(5) 国際交流ボランティアの育成  
(6) 市民の国際交流活動への支援  
(7) その他協会の目的を達成するために必要な事業

## 事業内容と各委員会活動

### 多文化共生事業

市民の皆さんが自分の個性と能力を十分に発揮し、ともに生活する外国人の方々と、いきいきと暮らせる地域づくりを目指して事業を行っています。

- 国際交流事業  
国際交流フェスティバル、新春国際交流のつどいなどの開催
- 日本語学習支援事業
- 富山市総合防災訓練に参加
- 外国語ボランティア養成講座
- 外国人のための生活相談
- 私たちの活動説明会の開催



防災訓練



国際交流フェスティバル

### 総務企画委員会

- 国内研修  
他の国際交流協会を訪問し、活動の状況や交流のあり方について研修しています。
- 国際交流TCAカレッジ  
国際交流・国際協力に必要な知識を身につけるため、講演会やワークショップを開催しています。



国内研修



国際交流TCAカレッジ・姉妹友好都市研究講座

## 姉妹友好都市委員会

- 海外研修
- 姉妹友好都市との交流  
姉妹友好都市からの訪問団との交流会を開催しています。
- 姉妹友好都市研究講座  
講演会やパネルトークの開催



ダーラム市高校生訪問団歓迎昼食会



姉妹友好都市とのオンライン交流

## 文化交流委員会

- 日本伝統文化の紹介  
外国人に華道など日本伝統文化を紹介し、交流しています。



折り紙&七夕短冊作り体験



華道体験

## ボランティア委員会

- 交流会
- 海外ボランティア活動への支援、使用済み切手の収集、寄附



とやま巡り 梅沢町界限



とやま巡り 室堂平散策

## 広報・組織強化委員会

- 広報誌TCA-NEWSの編集・発行(年3回)
- ホームページによる情報提供
- 雷鳥だよりー在住外国人向け生活情報誌の作成  
(やさしい日本語、英語)
- 協会組織強化のため、大学等と連携してPRを図ります。



TCAニュース



雷鳥だより

## 国際教養委員会

- ボランティアとして役立つため、外国語講座(13講座)を開講しています。
- ディスカバー富山  
外国人と富山近郊を巡り、英語通訳の練習や意見交換をしています。
- 通訳やガイドの協力



多言語文化交際クラス



通訳ガイドクラス実地研修

# 30年のあゆみ

年 度	事 業 内 容
平成4年度 (1992)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成5年(1993年)1月13日 設立総会 開催</li> <li>●専門委員会 発足(総務企画、姉妹友好都市、国際交流、ボランティア、広報委員会)</li> <li>●日本語、中国語講座 開講</li> </ul>
平成5年度 (1993)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設立記念事業 実施</li> <li>●TCA-NEWS創刊</li> <li>●国内研修 開始</li> <li>●春節交歓会 開始(後に新春国際交流のつどいに改称)</li> </ul>
平成6年度 (1994)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●海外研修 開始</li> <li>●東アジア国際交流フェスティバル 開始(後の国際交流フェスティバル)</li> <li>●北陸都市国際交流連絡会総会・研修会 開始</li> </ul>
平成7年度 (1995)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専門委員会 名称変更・新設(国際交流→地域交流に改称、国際・教養委員会新設)</li> <li>●韓国語、国際教養委員会講座 開講</li> </ul>
平成8年度 (1996)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新春国際交流のつどい 開始(春節交歓会を改称)</li> </ul>
平成9年度 (1997)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設立5周年記念事業 実施</li> <li>●ボランティアによる日本語学習クラス 開始</li> <li>●国際交流TCAカレッジ(講演会、ワークショップ) 開始</li> <li>●国際交流フェスティバル 開始(東アジア国際交流フェスティバルを改称)</li> </ul>
平成10年度 (1998)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●富山まつり「越中おわら踊り」初参加</li> </ul>
平成12年度 (2000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専門委員会 名称変更(地域交流→文化交流に改称)</li> <li>●家族会員 新設</li> </ul>
平成13年度 (2001)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●JICA青年招聘事業(中国青年受入れ) 実施</li> </ul>
平成14年度 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設立10周年記念事業 実施</li> <li>●ホームページによる情報提供 開始(日本語、英語、中国語、韓国語)</li> <li>●クロアチア代表チーム富山キャンプを支援(2002FIFAワールドカップ)</li> <li>●夏期日本語集中講座 開講</li> </ul>
平成15年度 (2003)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●協会事務局 旧富山市立図書館(富山市丸の内)から富山駅前CiCビルへ移転</li> <li>●移転記念国際文化祭 開催</li> <li>●ポルトガル語講座 開講</li> </ul>
平成16年度 (2004)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●富山市国際交流センター会議室の一般開放 開始</li> <li>●米国ダーラム市パビリオン建設支援金募集</li> </ul>

年 度	事 業 内 容
平成17年度 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市町村合併により、旧大沢野町のウエリントンカウンスル(オーストラリア)が姉妹友好都市に仲間入り(後に合併によりダボ・リージョナル・カウンスルに改称)</li> <li>●協会パンフレット多言語版新規作成 (日本語・英語・中国語・ポルトガル語・韓国語)</li> <li>●災害(語学)ボランティア養成講座 開始</li> <li>●外国籍児童のための「勉強お助け隊」(日本語クラス) 開始</li> </ul>
平成18年度 (2006)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●富山市総合防災訓練に参加開始</li> <li>●中国人女性向け情報交換の場「月季(ばら)の会」 開始</li> <li>●高校生のための通訳ガイド(英語)入門夏季集中講座 開講</li> </ul>
平成19年度 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●在住日系南米出身者向け情報交換の場「エンコントロ(南アメリカの会)」 開始</li> <li>●多文化共生語学ボランティア入門講座 開始(日・英・中・ポ・韓) (災害(語学)ボランティア養成講座から拡大)</li> <li>●社会に学ぶ「14歳の挑戦」受入れ開始</li> </ul>
平成20年度 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●協会PR・新規会員募集事業「私たちの活動説明会」 開始</li> <li>●日系ブラジル人就職支援のための集中講座実施(リーマンショック対策)</li> </ul>
平成22年度 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防災マップ・マニュアル(富山市作成) 翻訳 (日本語・英語・中国語・ポルトガル語・韓国語)</li> </ul>
平成25年度 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設立20周年記念事業 実施</li> </ul>
平成26年度 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国語ボランティア養成講座 開始 (多文化共生語学ボランティア入門講座から改称)</li> </ul>
平成27年度 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中学生英語講座事業 開始</li> </ul>
平成28年度 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●MPB(音楽で楽しむポルトガル語) 講座 開始</li> </ul>
令和元年度 (2019)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「富山市外国人ワンストップ相談窓口」の運営 開始</li> </ul>
令和2年度 (2020)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホームページの大幅リニューアル</li> <li>●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・イベントの中止及び縮小開催</li> <li>●感染対策からオンラインによる講座の開始(国際教養委員会)</li> </ul>
令和3年度 (2021)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●韓国語中級、上級クラスに加えて、やり直しクラス新設(月1回)</li> <li>●韓国水原(スウォン)市とのオンライン交流 開始</li> </ul>
令和4年度 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●感染対策と共に講座・イベントの実施(アフターコロナ、ニューノーマル)</li> <li>●「雷鳥だより」創刊(在住外国人向け生活情報誌)</li> <li>●公式LINE 開設</li> </ul>
令和5年度 (2023)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設立30周年記念事業 実施</li> <li>●優待会員(大学生・専門学校生、高校生) 新設</li> </ul>

## 国内研修

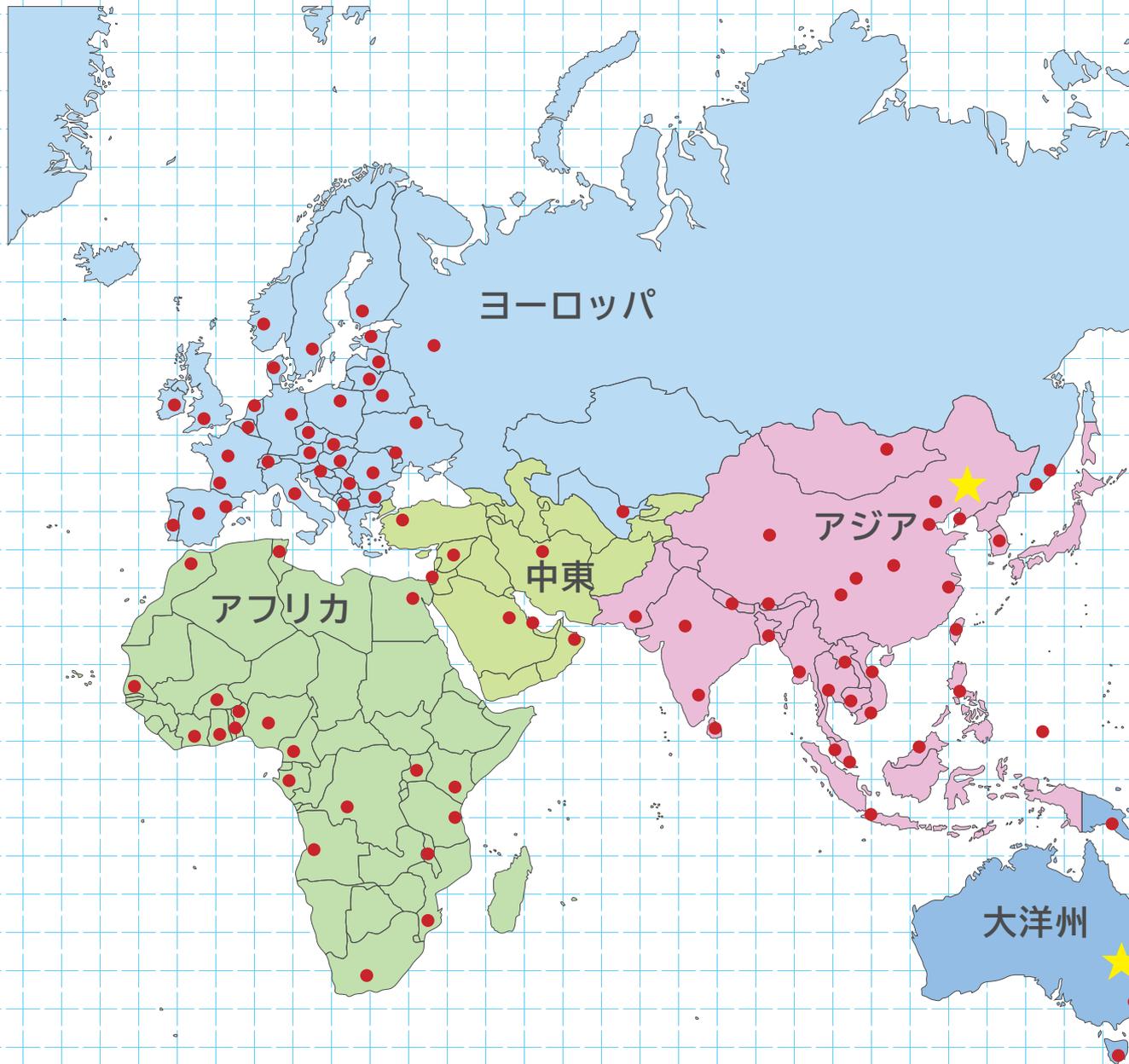
年 度	訪問研修先
平成5年度 (1993)	(公財)大垣国際交流協会
平成6年度 (1994)	鯖江市国際交流協会
平成7年度 (1995)	浦安市の国際交流を学ぼう (富山市国際交流センター)
平成8年度 (1996)	国際交流担い手ネットワーク 会議に参加(呉羽ハイツ)
平成9年度 (1997)	(公財)大阪国際交流センター、 (公財)京都市国際交流協会
平成10年度 (1998)	庄内町国際交流協会
平成11年度 (1999)	(公財)豊田市国際交流協会
平成12年度 (2000)	浦安市国際交流協会
平成13年度 (2001)	(公社)上越国際交流協会、 (公財)新潟市国際交流協会
平成14年度 (2002)	(公財)三鷹国際交流協会、 (公財)武蔵野市国際交流協会
平成15年度 (2003)	NPO法人 多文化共生センター、 NPO法人 関西国際交流団体協 議会
平成16年度 (2004)	静岡市国際交流協会、 (公財)静岡県国際交流協会
平成17年度 (2005)	(公財)名古屋国際センター
平成18年度 (2006)	NPO法人 可児市国際交流協会、 ばら教室KANI
平成19年度 (2007)	(公財)かながわ国際交流財団、 (公財)横浜市国際交流協会
平成20年度 (2008)	(公財)京都府国際センター、 (公財)京都市国際交流協会
平成21年度 (2009)	独立行政法人 国際協力機構 北陸センター(JICA北陸)、 (公財)石川県国際交流協会、 (公財)金沢国際交流財団、小松 市国際交流協会
平成22年度 (2010)	四日市市文化国際課、 (公財)四日市市文化まちづく り財団(四日市国際交流セン ター)

年 度	訪問研修先
平成23年度 (2011)	(公財)滋賀県国際協会、 滋賀県観光交流局国際室
平成24年度 (2012)	長岡市国際交流センター、 (公財)柏崎地域国際化協会
平成25年度 (2013)	(公社)さいたま観光国際協会、 上越日豪協会
平成26年度 (2014)	長野市国際交流コーナー、 松本市多文化共生プラザ
平成27年度 (2015)	鯖江市国際交流協会、 (公社)ふくい市民国際交流協 会、(公財)福井県国際交流協 会
平成28年度 (2016)	(公財)山梨県国際交流協会、 南アルプス市国際交流協会
平成29年度 (2017)	(公財)神戸国際協力交流セン ター、(公財)西宮市国際交流 協会
平成30年度 (2018)	(公財)新潟県国際交流協会、 (公財)新潟市国際交流協会
令和元年度 (2019)	関市国際交流協会、 NPO法人 美濃加茂国際交流協会
令和2年度 (2020)	新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため、特別研修(ワー クショップ)に変更「豊かさ」っ て何だろう ～ SDGs から学ぶ「持続可能な 社会の創り手」への一歩～
令和3年度 (2021)	新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため、特別研修(ワー クショップ)に変更“世界がも し100人の村だったら2021” ～ SDGs から学ぶ「持続可能な 社会の創り手」への一歩～
令和4年度 (2022)	国際交流フェスティバルを見 学(日帰り) かなざわ国際交流まつり2022 に行こう!!
令和5年度 (2023)	国際交流フェスティバルを見 学(日帰り) 南砺市友好交流協会 主催 “なんと異文化交流フェス ティバル”に行こう!!

## 海外研修

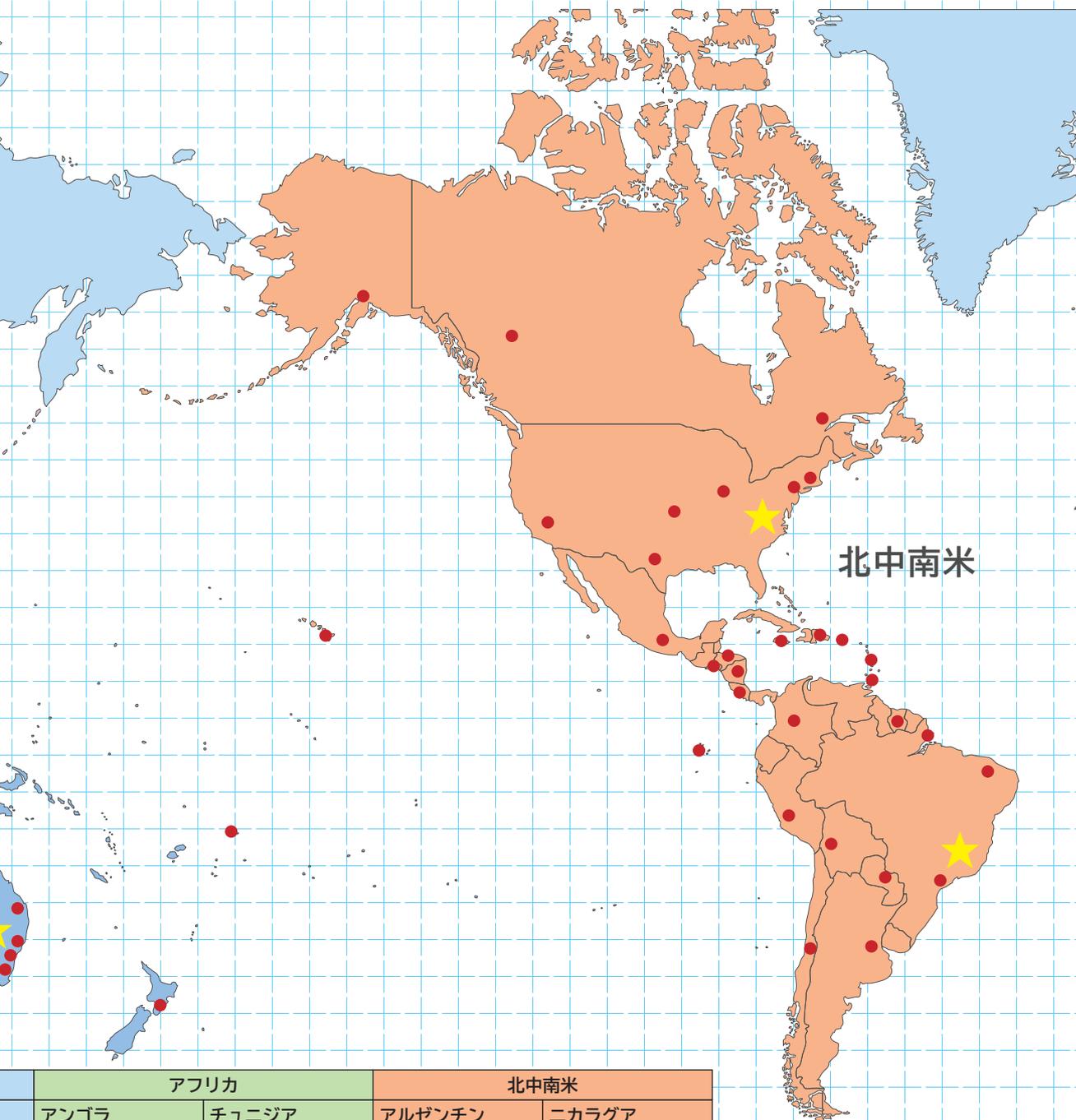
年 度	研修先	内 容
平成6年度 (1994)	米国 (ダーラム、ニューヨーク、ワシントン)	姉妹都市提携5周年記念
平成7年度 (1995)	中国 (秦皇島、北京、上海)	「富山市民国際交流協会・秦皇島市友好記念奨学金に関する協定書」の調印式に出席
平成8年度 (1996)	タイ(バンコク)・シンガポール	星日文化協会及び日本語学院学生と交流 YKKタイ社を視察
平成9年度 (1997)	韓国 (昌原、ソウル、釜山他)	慶尚南道昌原市を表敬訪問 慶尚南道韓日親善協会と交流
平成10年度 (1998)	中国 (秦皇島、上海、天津、北京、西安)	囲碁交流
平成11年度 (1999)	マレーシア (クアラルンプール、マラッカ)	マレーシア日本語協会と交流 立山オートマシン・マレーシアを視察
平成12年度 (2000)	ハワイ (ホノルル)	ハワイ日系人連合協会と交流 ハワイ日本文化センター及び(財)ハワイ日本人学校「レインボー学園」を視察
平成14年度 (2002)	中国 (秦皇島、北京、大連、瀋陽)	協会設立10周年記念
平成15年度 (2003)	オーストラリア (ゴールドコースト、シドニー)	豪日協会と交流
平成17年度 (2005)	台湾 (台北、台南、高雄、台中)	亜東関係協会を表敬訪問 日橋台日文化交流会と交流 双連養老センターを視察
平成18年度 (2006)	中国 (秦皇島、上海、黄龍、九寨溝、成都)	友好都市提携25周年記念 迎秋里実験学校を訪問
平成19年度 (2007)	米国 (ダーラム、ワシントン、ニューヨーク)	ダーラム市富山姉妹都市パビリオン(日本風茶室)の落成式に出席
平成21年度 (2009)	マレーシア (クアラルンプール)	マラヤ大学を訪問し、予備教育学部日本留学特別コースの学生と交流 立山オートマシンマレーシア(株)を視察
平成24年度 (2012)	オーストラリア (ウエリントンカウンスル、カウラ、シドニー、メルボルン)	姉妹都市提携20周年記念 富山市大沢野日本庭園の看板を寄贈 カウラ桜まつり及び日本人戦没者慰霊祭に参加
平成26年度 (2014)	ロシア (ウラジオストク、ハバロフスク)	ウラジオストク市及び在ウラジオストク日本国総領事館を表敬訪問 極東連邦大学キャンパスを見学

# 30年で交流した世界の人々 (国際交流フェスティバル・TCAカレッジ・姉妹友好)



●印は、30年で交流してきた国々です。

アジア		大洋州	中東	ヨーロッパ		
インド	フィリピン	オーストラリア	イスラエル	アイルランド	スウェーデン	ブルガリア
インドネシア	ブータン	サモア	イラン	アルバニア	スペイン	ベラルーシ
韓国	ブルネイ	ニュージーランド	オマーン	イタリア	スロバキア	ベルギー
カンボジア	ベトナム	パプアニューギニア	サウジアラビア	ウクライナ	セルビア	ポーランド
シンガポール	マレーシア	パラオ	シリア	ウズベキスタン	チェコ	モルドバ
スリランカ	ミャンマー		トルコ	英国	デンマーク	ラトビア
タイ	モンゴル		バーレーン	エストニア	ドイツ	リトアニア
中国	ラオス			オーストリア	ノルウェー	ルーマニア
ネパール				オランダ	ハンガリー	ロシア
パキスタン				クロアチア	フィンランド	
バングラデシュ				スイス	フランス	



北中南米

アフリカ		北中南米	
アンゴラ	チュニジア	アルゼンチン	ニカラグア
ウガンダ	トーゴ	エクアドル	パラグアイ
エジプト	ナイジェリア	エルサルバドル	バルバドス
ガーナ	ブルキナファソ	カナダ	ブラジル
ガボン	ベナン	コスタリカ	米国
カメルーン	マラウイ	コロンビア	ペルー
ケニア	南アフリカ共和国	ジャマイカ	ボリビア
コートジボワール	モザンビーク	スリナム	ホンジュラス
コンゴ民主共和国	モロッコ	チリ	メキシコ
セネガル		ドミニカ共和国	
タンザニア		トリニダード・トバゴ	

★印は、富山市の姉妹友好都市（提携順）

ブラジル	モジ・ダス・クルーゼス市
中国	秦皇島市
米国	ダーラム市
オーストラリア	ダボ・リージョナル・カウンシル

※国名及び表記順は、外務省のサイトを参考



〒930-0002

富山市新富町一丁目2番3号CiCビル3階

TEL:076-444-0642 FAX:076-444-0643

Email: info@tca-toyama.jp

URL: <https://tca-toyama.jp>